

令和7年における労働災害発生状況

令和7年8月末現在

北海道労働局労働基準部安全課

令和7年 業種別労働災害発生状況 その1

令和7年8月末現在

北海道労働局

業種別	令 和 7 年			令 和 6 年			対 前 年		業種割合 (%)	令 和 6 年 確 定 値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合 計	増 減 数	増減率		死 亡	休 業	合 計
全 産 業 合 計	36	4,270	4,306	30	4,811	4,841	-535	-11.1	100.0	48	8,585	8,633
製 造 業	3	633	636	4	673	677	-41	-6.1	14.8	7	1,114	1,121
食 料 品		291	291	1	332	333	-42	-12.6	6.8	2	578	580
木 材 ・ 家 具		58	58		71	71	-13	-18.3	1.3		104	104
紙 ・ 印 刷		11	11		9	9	2	22.2	0.3		17	17
窯 業 ・ 土 石	1	35	36		25	25	11	44.0	0.8		42	42
金 属 ・ 機 械	1	127	128	1	102	103	25	24.3	3.0	3	161	164
そ の 他	1	111	112	2	134	136	-24	-17.6	2.6	2	212	214
鉱業	鉱 山				2	2	-2	-100.0			2	2
	土 石 採 取 業		17		20	20	-3	-15.0	0.4		26	26
建 設 業	11	450	461	10	443	453	8	1.8	10.7	18	834	852
土 木 工 事 業	5	158	163	5	146	151	12	7.9	3.8	9	263	272
建 築 工 事 業	3	174	177	3	191	194	-17	-8.8	4.1	6	371	377
木 造 建 築 業	2	50	52	1	54	55	-3	-5.5	1.2	1	105	106
そ の 他	1	68	69	1	52	53	16	30.2	1.6	2	95	97
交 通 運 輸 事 業		187	187		204	204	-17	-8.3	4.3		372	372
陸上貨物運送事業	4	454	458	3	494	497	-39	-7.8	10.6	4	855	859
道路貨物運送	3	432	435	3	464	467	-32	-6.9	10.1	4	804	808
陸上貨物取扱	1	22	23		30	30	-7	-23.3	0.5		51	51
港 湾 運 送 業		10	10		14	14	-4	-28.6	0.2		19	19
林 業	5	44	49	1	44	45	4	8.9	1.1	4	75	79
水 産 業		48	48		50	50	-2	-4.0	1.1		106	106
商 業	5	629	634	3	696	699	-65	-9.3	14.7	3	1,174	1,177
清 掃 ・ と 畜 業	3	250	253		301	301	-48	-15.9	5.9		504	504
上記以外の事業	5	1,548	1,553	9	1,870	1,879	-326	-17.3	36.1	12	3,504	3,516

※ 本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)により集計した速報値である。

※ 死亡災害及び休業災害の件数は、本年・昨年ともに把握した件数である。

令和7年 業種別労働災害発生状況 その2

令和7年8月末現在

北海道労働局

「上記以外の事業」の内訳

業種別	令和7年			令和6年			対前年		業種割合 (%)	令和6年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
農業		43	43	2	61	63	-20	-31.7	1.0	2	143	145
畜産業		162	162	3	158	161	1	0.6	3.8	4	288	292
金融・広告業		34	34		26	26	8	30.8	0.8		45	45
映画・演劇業					2	2	-2	-100.0			2	2
通信業	1	114	115		131	131	-16	-12.2	2.7		198	198
教育・研究業		44	44		51	51	-7	-13.7	1.0		74	74
保健衛生業		716	716	1	1,002	1,003	-287	-28.6	16.6	1	1,954	1,955
接客娯楽業		270	270	1	258	259	11	4.2	6.3	2	465	467
その他の事業	4	165	169	2	181	183	-14	-7.7	3.9	3	335	338
合計	5	1,548	1,553	9	1,870	1,879	-326	-17.3	36.1	12	3,504	3,516

「第三次産業」の内訳

業種別	令和7年			令和6年			対前年		業種割合 (%)	令和6年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
商業	5	629	634	3	696	699	-65	-9.3	14.7	3	1,174	1,177
うち 小売業	4	489	493	1	549	550	-57	-10.4	11.4	1	911	912
金融・広告業		34	34		26	26	8	30.8	0.8		45	45
映画・演劇業					2	2	-2	-100.0			2	2
通信業	1	114	115		131	131	-16	-12.2	2.7		198	198
教育・研究業		44	44		51	51	-7	-13.7	1.0		74	74
保健・衛生業		716	716	1	1,002	1,003	-287	-28.6	16.6	1	1,954	1,955
うち 社会福祉施設		391	391	1	508	509	-118	-23.2	9.1	1	882	883
うち 医療保健業		314	314		483	483	-169	-35.0	7.3		1,057	1,057
接客・娯楽業		270	270	1	258	259	11	4.2	6.3	2	465	467
うち 飲食店		115	115		102	102	13	12.7	2.7		197	197
うち 旅館業		68	68		77	77	-9	-11.7	1.6		128	128
うち ゴルフ場		24	24		34	34	-10	-29.4	0.6	1	55	56
清掃・と畜業	3	250	253		301	301	-48	-15.9	5.9		504	504
その他の事業	4	165	169	2	181	183	-14	-7.7	3.9	3	335	338
うち 警備業	1	39	40		51	51	-11	-21.6	0.9		80	80
合計	13	2,222	2,235	7	2,648	2,655	-420	-15.8	51.9	9	4,751	4,760

令和7年 業種別死亡災害発生状況 [速報]

令和7年8月末現在

北海道労働局

業 種	令 和 7 年		令 和 6 年 同 期		対 前 年 比 較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全 産 業	36 (8)	100.0	30 (5)	100.0	6	20.0	3	12.0
製 造 業	3 ()	8.3	4 ()	11.1	-1	—	-1	-25.0
鉱 業	()		()			—		—
建 設 業	11 (1)	30.6	10 ()	27.8	1	10.0		
交 通 運 輸 事 業	()		()			—		—
陸上貨物運送事業	4 (3)	11.1	3 (2)	8.3	1	33.3		
港 湾 運 送 業	()		()			—		—
林 業	5 ()	13.9	1 ()	2.8	4	400.0	4	400.0
そ の 他 の 事 業	13 (4)	36.1	12 (3)	33.3	1	8.3		

※ 本統計は、本年・昨年ともに把握した死亡者数の速報値である。

※ 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

令和7年 業種別死亡災害発生状況(その他の事業の内訳)[速報]

令和7年8月末現在

北海道労働局

業 種	令 和 7 年		令 和 6 年 同 期		対 前 年 比 較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
そ の 他 の 事 業	13 (4)	100.0	12 (3)	100.0	1	8.3		
小売業	4 (2)	30.8	1 ()	7.7	3	300.0	1	100.0
医療保健業	()		()			—		—
社会福祉施設	()		1 (1)	7.7	-1	—		—
清掃・と畜業(ビルメン テナンス業を除く)	1 ()	7.7	()		1	—	1	—
ビルメンテナンス業	2 ()	15.4	()		2	—	2	—
ゴルフ場の事業	()		()			—		—
警備業	1 ()	7.7	()		1	—	1	—
農業・畜産業	()		5 ()	38.5	-5	—	-5	-100.0
水産業	()		()			—		—
その他	5 (2)	38.5	5 (2)	38.5		—		

※ 本統計は、本年・昨年ともに把握した死亡者数の速報値である。

※ 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

令和7年 業種別・年別・月別死亡災害発生状況
令和7年8月末現在

北海道労働局

業種別		1号				3号		4号				5号				6-2号		7-2号		8-2号		13-2号		その他 の事業		合 計	
		製 造 業		うち木材木 製品製造業		建 設 業		道 路 貨 物 運 送 業		そ の 他 の 運 輸 業		陸 上 貨 物 取 扱 業		港 湾 運 送 業		林 業		水 産 業		小 売 業		社会福祉施設					
年別																											
平成25年		6				22		7		2				1		4		4		5		1		12		64	
平成26年		4				22		6		2						4		6		7		1		13		65	
平成27年		7				25		10		3		1		1		4				4				10		65	
平成28年		7				30		13		1						5		2		3		2		14		77	
平成29年		8				23		10		2						5		5		4		3		21		81	
平成30年		11		1		17		11								6				6		1		11		63	
令和元年		10				20		6		2						8		1		2				13		62	
令和2年		6		1		14		4		3		2				4		3		2				13		51	
令和3年		3		1		20		8		1						1		3		5				18		59	
令和4年		5				23		5		1						1		2		3		1		12		53	
令和5年		4				6		10		1						4		1		2		1		23		51	
区分 月別 年別		当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計
令和 6年	1月					1	1	1	1							1	1					2	2	5	5		
	2月					2	3		1								1			1	1			1	3	4	9
	3月	1	1			2	5		1								1				1			1	4	4	13
	4月						5		1								1				1			2	6	2	15
	5月		1			1	6		1								1				1			2	8	3	18
	6月		1			2	8	1	2								1				1			2	10	5	23
	7月	2	3				8		2								1				1				10	2	25
	8月	1	4			2	10	1	3								1				1		1		10	5	30
	9月		4			2	12		3								1				1		1	1	11	3	33
	10月	1	5			2	14		3								1				1		1		11	3	36
	11月		5			4	18	1	4							2	3				1		1		11	7	43
	12月	2	7				18		4							1	4				1		1	2	13	5	48
令和 7年	1月	1	1			3	3	1	1							2	2			2	2			3	3	12	12
	2月	1	2			2	5		1							1	3				2			2	5	6	18
	3月		2				5	1	2							2	5				2			2	7	5	23
	4月		2				5		2								5				2				7		23
	5月		2			3	8		2								5				2				7	3	26
	6月		2				8	1	3								5			1	3			1	8	3	29
	7月	1	3			1	9		3								5			1	4				8	3	32
	8月		3			2	11		3			1	1				5				4			1	9	4	36
	9月		3				11		3				1				5				4				9		36
	10月		3				11		3				1				5				4				9		36
	11月		3				11		3				1				5				4				9		36
	12月		3				11		3				1				5				4				9		36
対前年 同期比	件数 百分率	-1	-1	±0	±0	±0	1	-1	±0	±0	±0	1	1	±0	±0	±0	4	±0	±0	±0	3	-1	-1	1	-1	-1	6
		-	-25.0	±0	±0	±0	10.0	-	±0	±0	±0	100.0	100.0	±0	±0	±0	400.0	±0	±0	±0	300.0	-	-	100.0	-10.0	-20.0	20.0

※ 本統計は業種別の死亡災害発生件数を、発生年又は発生月ごとに記載したものである。

※ 本年及び昨年は速報値を基に、発生月ごとの件数を記載したものである。

令和7年 業種別・事故の型別・起因物別死亡災害発生状況
令和7年8月末現在

北海道労働局

事故の型番号	業種番号		1	3	4	5	6-2	7-2	8-2	13-2	その他 の事業 計	起因物番号		11	12	13	14	15	16	17	18	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	42	51	52	61	71	91	92	99			
	業	業	製	建	道路 貨物の 運送業	その他 の運輸 取扱業	陸上 貨物の 運送業	港	林	水産		小売	社会 福祉 施設	起因物	原	動力 電動機	木材 加工機	建設 用機械	金属 加工用 機械	一般 動力機	車両系 木材伐出 機械等	食品 加工機	動力 クレーン 等	動力 運搬機	乗	圧	力	化学 容器	溶接 装置	炉・ 窯等	電気 設備	人力 機械 工具等	用	その他 の装置 設備	仮設物・ 建築物・ 構築物等	床面・ 通路	危険物・ 有害物等	材料	荷	自然 環境等	その他 の起因 物	原因 なし	分類 不能	
1	墜落、転落		2	6							3	11					2					1		1							3		4											
20		2m以上からの	2	3							1	6					1							1									4											
21		2m未満からの		3								2	5					1					1							3														
2	転倒			1								1					1																											
22		滑り																																										
23		つまづき																																										
24		踏み外し																																										
25		もつれ等																																										
26		その他の転倒		1								1					1																											
3	激突																																											
4	飛来、落下					1					1	2											2																					
5	崩壊、倒壊			1								1																						1										
6	激突され						5					5								1																		4						
7	はさまれ、巻き込まれ		1						1		3	5		1					1			1	1	1																				
8	切れ、こすれ																																											
9	踏抜き																																											
10	おぼれ																																											
11	高温、低温の物との接触			1								1																												1				
12	有害物等との接触			1								1																											1					
13	感電																																											
14	爆発																																											
15	破裂																																											
16	火災																																											
17	交通事故(道路)			1	3				2		2	8					2						2	4																				
18	交通事故(その他)																																											
19	動作の反動・無理な動作																																											
27		腰痛																																										
28		転倒もどき																																										
29		その他の動作の反動、無理な動作																																										
90	その他								1			1																											1					
99	分類不能																																											
合計			3	11	3		1		5		4		9	36		1		5		1	1		2	5	6						3		5					7						

令和7年 署別・業種別死亡災害発生状況
令和7年8月末現在

北海道労働局

業種別 署別	1号		3号	4号		5号		6-2号	7-2号	8-2号	13-2号	その 他 事 業	合 計
	製 造 業	うち木材木 製品製造業	建 設 業	道 路 貨 物 運 送 業	そ の 他 の 運 輸 業	陸 上 貨 物 取 扱 業	港湾運送業	林 業	水 産 業	小 売 業	社会福祉施 設		
札幌中央			1									2	3
札幌東			3	1						1		1	6
函 館	1							3		1		1	6
小 樽													
岩 見 沢												1	1
旭 川												2	2
帯 広			4					1				1	6
滝 川													
北 見			1	1				1					3
室 蘭										1		1	2
釧 路													
名 寄													
留 萌													
稚 内			1							1			2
浦 河	1												1
苫小牧	1			1		1							3
倶知安 (支)			1										1
計	3		11	3		1		5		4		9	36

※ 本統計は、把握した死亡者数の速報値である。

令和7年 署別・業種別死傷災害発生状況

令和7年8月末現在

北海道労働局

業種別 署別	全産業合計	製 造 業							鉱 業		建 設 業					交通運輸事業	陸上貨物運送事業			港湾運送業	林業	水産業	商 業			社会福祉施設	飲食店	清掃・と蓄業	左記以外の事業	対前年比増減率
		計	食料品製造業	木材・家具	紙・印刷	窯業土石製品	金属・機械	その他製造業	鉱山	土石採取業	計	土木工事業	建築工事業	木造建築業	その他建設業		計	道路貨物運送業	陸上貨物取扱業				計	小売業	その他商業					
札幌中央	935	85	25	5			18	37		1	58	6	31	5	16	48	94	83	11				153	109	44	142	33	79	242	-21.1%
	738	58	25	6	1	1	15	10		1	55	7	31	3	14	59	65	63	2				134	99	35	79	38	56	193	
札幌東	1,060	131	77	3	1	2	22	26			92	25	43	13	11	80	165	152	13				186	149	37	95	18	73	220	-17.1%
	879	111	60	3	1	1	28	18			85	27	32	9	17	41	129	113	16				173	133	40	88	19	67	166	
函館	410	70	49	6		4	8	3		2	38	16	16	4	2	6	34	33	1	1	2	7	45	41	4	29	5	20	151	-8.5%
	375	68	35	4		3	18	8		1	43	22	9	9	3	9	26	26			10	5	48	43	5	25	13	15	112	
小樽	191	37	21	1			2	13		2	13	7	4	2		15	13	13		1	1	1	19	19		28	2	14	45	-25.7%
	142	29	18	1			4	6		1	12	6	1	3	2	13	14	14			1	3	14	12	2	14	4	8	29	
岩見沢	119	27	11		1	7	1	7	1	1	15	10	3	1	1	5	14	14			1		20	20		10	2	5	18	2.5%
	122	30	12			7	7	4		2	22	8	7	4	3	3	4	4			1		12	11	1	3	2	4	39	
旭川	378	53	13	14		3	10	13		3	39	15	18	3	3	10	33	33			7		47	39	8	57	13	29	87	
	378	49	16	9	1	2	8	13		1	49	27	18	3	1	9	43	43			5	1	55	43	12	55	14	28	69	
帯広	312	48	25	11			5	7		4	37	12	12	5	8	2	31	31		1	12		49	43	6	18	8	14	88	-8.7%
	285	53	24	4			10	15		4	27	11	9	2	5	5	35	34	1	2	7	2	37	26	11	31	1	13	68	
滝川	101	22	8	3	1	1	4	5	1		20	10	6	1	3	3	9	9			2		12	8	4	6	1	10	15	-8.9%
	92	20	4	2	2	2	6	4		1	14	7	4		3	2	8	8			2		13	12	1	12	1	6	13	
北見	224	30	14	9		1	3	3		1	22	12	6	2	2	5	13	13			6	8	37	25	12	26	1	5	70	-12.9%
	195	36	17	9		3	5	2			21	10	8	1	2	6	21	21			8	4	33	24	9	14	4	12	36	
室蘭	144	15	4			2	6	3			18	4	10	3	1	4	13	13		1	1		33	29	4	20	1	13	25	2.8%
	148	14	3	1		1	5	4		1	18	5	8	1	4	4	9	9			1	1	23	20	3	10	4	15	48	
釧路	266	56	32	8			6	10		2	35	13	15	7		6	19	19		3	2	14	32	25	7	20	4	8	65	-5.3%
	252	54	29	6		2	6	11		1	30	8	15	4	3	6	29	29		3	6	7	29	26	3	26	2	9	50	
名寄	73	14	8	3			2	1			13	5	7		1	1	5	5			4	3	4	2	2	5	1	2	21	6.8%
	78	14	5	7		1		1		2	9	3	5	1		1	8	7	1		3	4	8	7	1	4	2	3	20	
留萌	31	6	3	1		1		1			3	1	1	1		1	1	1			2	2	1	1		7	1	2	5	-3.2%
	30	10	8	1				1			6	3	1	1	1		3	3				3	3	2	1	2			3	
稚内	66	10	9	1						1	9	4	3	1	1	1	3	3			1	7	9	5	4	14		3	8	-9.1%
	60	13	10				1	2			18	6	8	1	3	2	2	2				11	4	3	1	1		2	7	
浦河	111	5	4					1			3	1		1	1	2	5	4	1		3	6	2	2		1	1	1	82	-17.1%
	92	2		1				1		1	5	2		3			3	3				5	2	2		2	1	1	70	
苫小牧	336	61	24	5	3	4	16	9		3	29	5	15	6	3	15	42	38	4	7	1		38	30	8	18	9	20	93	3.3%
	347	69	19	4	3	13	15	15			29	6	16	2	5	22	58	55	3	5	4		33	26	7	20	6	13	88	
倶知安 (支)	84	7	6	1							9	5	4				3	3				2	12	3	9	13	2	3	33	10.7%
	93	6	6							1	18	5	5	5	3	5	1	1			1	2	13	4	9	5	4	1	36	
合計	4,841	677	333	71	6	25	103	139	2	20	453	151	194	55	53	204	497	467	30	14	45	50	699	550	149	509	102	301	1,268	-11.1%
	4,306	636	291	58	8	36	128	115		17	461	163	177	52	69	187	458	435	23	10	49	48	634	493	141	391	115	253	1,047	
対前年比増減率	-11.1	-6.1	-12.6	-18.3	33.3	44.0	24.3	-17.3	-100.0	-15.0	1.8	7.9	-8.8	-5.5	30.2	-8.3	-7.8	-6.9	-23.3	-28.6	8.9	-4.0	-9.3	-10.4	-5.4	-23.2	12.7	-15.9	-17.4	

※ 本統計は、「業種別労働災害発生状況」を管轄署別に集計したものであり、上段は前年、下段は当年である。

令和 7 年 業種別・事故の型別・起因物別死傷災害発生状況

令和 7 年8月末現在

北海道労働局

事故の型番号	業種番号 業種	1	3	4	5		6-2	7-2	8-2	13-2	その他 の事業	起因物番号 起因物	11	12	13	14	15	16	17	18	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	42	51	52	61	71	91	92	99	
		製	建	道路 貨物運送業	その他 の運輸業	陸上 貨物取扱業	港 湾運送業	林業	水産業	小売業			社会 福祉施設	機械	動力 機械	木材 加工機械	建設 用機械	金属 加工用機械	一般 動力機械	車両 系木材伐出機械等	食品 加工用機械	動力 クレーン等	力 運搬機	乗 物	圧 力容器	化学 容器	溶接 装置	炉・ 窯等	電 気設備	人 力機械 工具等	用 具	その他 の装置設備	仮 設物・建築物・構築物等	床 面・通路	危険 物・有害物等	材 料	荷 等	自然 環境等	その他 の起因物	起因 物なし	類 不能
1	墜落、転落	67	144	112	11	2	3	5	6	53	23	197	623				17	1	5	1		5	122	12					3	162	7	212	21			13	37	2	2	1	
20	2m以上からの 2m未満からの	8	54	18	3		1	3	1	2	3	33	126				5					1	13	2						25		63	6			5	5			1	
21		59	90	94	8	2	2	2	5	51	20	164	497				12	1	5	1		4	109	10					3	137	7	149	15			8	32	2	2		
2	転倒	186	68	114	70	6	1	6	8	251	151	579	1440			1	2		1	2		2	12	23				1	12	23	9	32	1171		1	9	23	6	110		
22	滑り	98	41	79	50	3	1	3	6	155	91	323	850				1		1			1	6						2		8	825				6					
23	つまづき	62	13	14	8	2		1		58	25	121	304								1	2	1				1		9	3	7	271			4		1	4			
24	踏み外し	5	4	8	2					8	4	19	50			1							1	1					1	2	11	32				1					
25	もつれ等	9	4	2	4					15	20	51	105										2						1	1			14				2	85			
26	その他の転倒	12	6	11	6	1		2	2	15	11	65	131				1			2			3	19					11	10	4	6	29		1	5	16	3	21		
3	激突	28	13	30	7	2	1	1	4	17	17	73	193				1	5	1	2		1	2	25	12				17	23	18	31	32		3	4	8	1	7		
4	飛来、落下	30	29	17	1	1		6	1	21	7	28	141			2	3	3	6		1	4	7		1				7	28	11	7			22	29	10				
5	崩壊、倒壊	10	15	2		1		2		1		9	40					1					2						4	4	2	3			13	5	6				
6	激突され	26	25	13	3	1	1	12	3	14	9	87	194			3	6	1	4	1	2	7	17	10			1	24	10	1	8	2		3	6	79	3	6			
7	はさまれ、巻き込まれ	128	52	41	8	2	2	5	15	22	7	86	368	2	7	13	10	15	45	1	25	17	59	21	1	1		1	34	21	11	23	2		12	21	19	3	4		
8	切れ、こすれ	64	39	6	1	1	1	5	2	26	10	57	212		1	41		15	14		30		1					62	17	6	1	1		17	2	2	2				
9	踏抜き		2	1	1					1	2		7																	1	1		1		3	1					
10	おぼれ		1									1	2																							2					
11	高温、低温の物との接触	21	8	3	1	1		2	1	8	1	28	74					3				1	1			1			7	10	1		7	2		38	2	1			
12	有害物等との接触	5	3	2					1	1	1	7	20																1	2			11	1		3	2				
13	感電																																								
14	爆発	1			1							2																						2							
15	破裂									1		1												1																	
16	火災			1								1	2										1								1										
17	交通事故(道路)	6	25	29	24					14	7	62	167				2					2	33	117									9				3		1		
18	交通事故(その他)		1					1				4	6											5				1													
19	動作の反動・無理な動作	62	30	64	25	6	1	4	4	55	108	176	535				1				1		15	7	1		1		13	27	6	25	100		9	86	28	27	188		
27	腰痛	15	3	7	8	1		1		17	47	45	144									3	2					3	3	1	1	2		1	34	9	17	68			
28	転倒もどき	16	13	21	6	1		1		10	15	34	117										2					1	5	2	9	72		1	2	2	2	19			
29	その他の動作の反動、無理な動作	31	14	36	11	4	1	2	4	28	46	97	274			1					1		10	5	1		1		9	19	3	15	26		7	50	17	8	101		
90	その他	2	6		34				3	8	47	177	277																1							14	250	10	2		
99	分類不能										1	1	2																								1			1	
合 計		636	461	435	187	23	10	49	48	493	391	1573	4306	2	8	61	46	37	80	5	60	39	295	208	4	1	2	1	2	177	325	85	343	1339	20	86	176	272	299	329	4

令和7年 製造業における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
7	1	9時台	輸 送 用 機 械 等 製 造 業	50 人 以 上 99 人	墜 落 、 転 落	乗 物 2 3 9	被災者は、船舶の試運転業務において、アンテナにワイヤーが引っ掛かっていたため、マストの垂直はしごを登り、マストの踊り場へ移動して引っ掛かっていたワイヤーを外したところ、踊り場付近のレーダーアンテナが突然回転し、4.8メートル下の甲板まで墜落したもの。
7	2	14時台	電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	10 人 以 上 29 人	墜 落 、 転 落	仮 設 物 、 建 築 物 、 構 築 物 4 1 4	被災者は、同僚と2名で放水ダムの設備の点検作業に従事していた際、放水口制水門を開閉する巻き上げ機の取付け位置にある開口部を塞ぐ蓋板(重さ約30kg)の位置がずれていたため、2名で蓋の位置を調整しようとしたところ、誤って開口部から蓋板を落としてしまい、蓋板の重みに引っ張られた被災者が開口部から10m以上墜落したもの。
7	7	9時台	窯 業 土 石 製 品 製 造 業	30 人 以 上 49 人	は さ ま れ 、 巻 き 込 ま れ	動 力 ク レ ー ン 等 2 1 1	被災者は、クレーンを使用して専用架台に立てかけられていた鋼板19枚のうち1枚を1点吊りでつり上げようとしたところ、鋼板19枚全てが被災者側に倒れ、倒れた鋼板と背後に置かれていた鋼管の間に挟まれたもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和7年 建設業における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
7	1	14時台	建築工事業	10人以上 29人	墜落、転落	3 7 2 用具	被災者は、高さ約2メートルの箇所の壁に石膏ボードを貼り付けるため、脚立の上から2段目の踏みさんにまたがって、地面に置いた石膏ボードを持ち上げた際、脚立から墜落したものの。
7	1	10時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	仮設物、 建築物等 4 1 1	被災者は、屋上防水工事のため現場に入場し、外部足場のブラケットに設置した荷の上げ下ろし用電動ウインチを取り外そうとした際、足場の筋かい、下枠等を取り外し、要求性能墜落制止用器具を使用せず作業をしていたため、17.6メートル下の地上部まで墜落したものの。
7	1	15時台	建築工事業	10人以上 29人	崩壊、倒壊	仮設物、 建築物等 4 1 5	被災者は、鉄骨造2階建て建築物の解体工事現場において、屋上部の床を支える鉄骨梁をガス溶断していたところ、当該梁を切りすぎたため折損し、屋上の床部分が落下、2階で作業を行っていた被災者が下敷きとなったものの。
7	2	9時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	仮設物、 建築物 4 1 4	被災者は、食料品製造工場の新築工事現場において、天井断熱パネルを屋根骨材から吊った後の吊り具のゆるみの点検作業に従事していたが、天井裏を移動中にブルーシート養生が施された開口部から5.8メートル下の床面まで墜落したものの。
7	2	14時台	土木工事業	10人未満	墜落、転落	動力クレーン等 2 1 2	被災者は、移動式クレーンに積もった雪の除雪作業を行っていた際、移動式クレーンの操作レバー上部の除雪のため、移動式クレーンの基部と荷台の鳥居部分の間に足をかけたところ、足を踏み外し、体がアウトリガーと運転席側の荷台壁面の間に挟まったとみられるもの。
7	5	14時台	建築工事業	10人以上 29人	墜落、転落	建設機械等 1 4 2	被災者は、一般住宅新築工事現場の外構作業において、既存の擁壁を嵩上げするため、ドラグ・ショベルを運転し当該擁壁の周囲を掘削して付近に堆積させていたが、当該掘削土をドラグ・ショベルで乗り越えようとしたところ脚部が横滑りして斜面から転落し、その際に運転席から投げ出され、斜面の下部においてドラグ・ショベルの下敷きとなったものの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和7年 建設業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
7	5	13時台	その他の建設業	10人未満	有害物との接触	環境等 7 1 4	排水処理場の汚泥槽（コンクリート槽、縦1m×横0.5m×深さ5.3m）の中にある装置の交換作業をするため、換気等の何らの措置を講じずに入槽した。汚泥槽内部の低部付近で異臭が強くし、脱出しようとしたが意識不明となり、救助後、死亡が確認されたもの。
7	5	8時台	土木工事業	10人以上29人	転倒	建設機械等 1 4 1	被災者は、ブルドーザーを運転して盛土の敷均し作業に従事していたが、ブルドーザーを停止して履帯の上に立ち、姿勢を変えた際、操作レバーに触れてしまったためブルドーザーが前進し、履帯上で転倒して体を打ち付けたもの。
7	7	18時台	土木工事業	10人以上29人	高温・低温の物との接触	環境等 7 1 5	被災者は同僚と共に土場で資材の運搬作業に従事し、午後に資材運搬作業を終え、同僚は土場から離れた。その後当該事業場の幹部職員が土場に訪れた際、倒れている被災者を発見したもの。
7	8	11時台	土木工事業	10人以上29人	墜落、転落	建設機械等 1 4 4	被災者は、橋梁工事用の作業道の造成のため、乗用のローラーを運転し、砂利道の転圧作業を行っていたところ、路肩からローラーごと転落したもの。
7	8	8時台	土木工事業	30人以上49人	交通事故（道路）	乗物 2 3 1	被災者は、道路パトロール業務において、トンネルの中央線付近にあった動物の死骸を回収するため、道路パトロール車を停車させて作業を行っていたところ、反対車線を走行していた一般乗用車にひかれたもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和7年 陸上貨物運送事業における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
7	1	2時台	道路貨物運送業	10人以上 29人	交通事故（道路）	乗物 2 3 1	被災者は、乗用車による配送業務を行っていたところ、赤信号の交差点に停止していたダンプカーの後方に追突したもの。災害発生当時、路面は濡れていたが、ブレーキ痕は見当たらなかった。
7	3	11時台	道路貨物運送業	30人以上 49人	交通事故（道路）	動力運搬機 2 2 1	被災者は、セミトレーラをけん引して走行中、路面がアイスバーンのためカーブでスリップして路肩に転落し、キャビンが電柱と接触したもの。
7	6	10時台	道路貨物運送業	10人以上 29人	交通事故（道路）	動力運搬機 2 2 1	被災者は、大型トレーラーによる運搬業務中、カーブに差し掛かったところ、速度超過のため路外に逸脱して横転し、運転席の外部へ投げ出され、車体の下敷きとなったもの。
7	8	5時台	陸上貨物取扱業	30人以上 49人	飛来、落下	トラック 2 2 1	被災者は、セメント粉が入ったタンクローリーの荷台上で作業を行っていたところ、タンク上部にある鉄製の注入口ハッチの蓋が飛来し、被災者の顔面に直撃したもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和7年 林業災害における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
7	1	10時台	林業	10人未満	激突され	車両系木材伐出機械等 171	被災者は、チェーンソーと木材グラップル機との共同作業においてチェーンソーによる作業を担当し、被災者が受け口、追い口を作った立木をグラップル機が引き倒し、木寄せしたところ、木材グラップル機又はつかんでいた立木が被災者に激突したものの。
7	1	15時台	林業	10人以上29人	激突され	環境等 712	被災者は、チェーンソーを用いて伐木作業を行っていたが、作業終了時刻になっても戻らず、伐倒木の下で倒れた状態で発見されたもの。
7	2	9時台	林業	10人未満	激突され	環境等 712	被災者は、チェーンソーによる立木伐倒作業に従事していたが、伐根直径約50cmの立木を伐倒した際に、当該立木が縦に裂け、裂けた元玉部分が被災者に激突したものの。
7	3	11時台	林業	10人未満	激突され	環境等 712	被災者は、チェーンソーを用いた伐倒作業の補助としてクサビを打つ作業を行っていたが、伐倒中の立木が伐倒方向と逆方向に倒れたことから退避したところ、倒れた立木がすでに伐倒していた木に当たり、退避していた被災者に激突したものの。
7	3	11時台	林業	10人未満	激突され	環境等 712	被災者は、チェーンソーを用いた伐倒作業を行っていたが、伐倒木の伐倒方向が想定からずれたことにより、伐倒木が跳ね、被災者に激突したものの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和7年 その他の業種における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災 害 の 状 況
7	1	6時台	小売業	30人以上 49人	交通事故（道路）	建設機械等 141	被災者は新聞配達作業に従事する労働者で、顧客宅付近にて乗用車から降りていたところ、坂の上から走行してきたタイヤショベルが路面凍結によりスリップし、停車しきれず被災者の乗用車に追突し、これに押される形で被災者が当該乗用車に轢かれ下敷きになり、さらに同方向からやってきた別の乗用車が被災者の乗用車に追突したため、下敷きになったまま2mほど引きずられ死亡したもの。
7	1	13時台	その他の事業	30人以上 49人	墜落、転落	仮設物、建築物等 415	被災者は、同僚とともに高さ5.7mの屋根の上にて、墜落防止措置を講じず、スコップを使用して雪下ろし作業をしていたところ、屋根に堆積していた雪が滑り落ちたことで、背部から雪がなだれ込み、足をとられ、屋根の端から墜落したもの。被災者は2名、うち1名が死亡した。
7	1	15時台	その他の事業	10人以上 29人	交通事故（道路）	乗物 231	被災者は、社用車で出張先から所属事業場に戻る際に高速道路を走行中、インターチェンジ付近でクッションドラムに衝突したもの。
7	1	14時台	通信業	300人以上	交通事故（道路）	建設機械等 141	被災者は、バイクにより郵便配達作業中、後退してきた除雪作業中のモーター・グレーダーに激突され、下敷きになったもの。
7	2	8時台	警備業	50人以上 99人	墜落、転落	用具 372	被災者は、廊下の電球の取替作業のため脚立を使用していたところ、脚立の上から転落し、額を床にぶつけたもの。
7	3	13時台	清掃・と畜業	100人以上 299人	はさまれ、巻き込まれ	一般動力機械 162	被災者は、金属くず及び産業廃棄物の破砕処理を行うプラント内の風力選別機から異物を除去する作業中、風力選別機の回転部に、右腕と頭部が巻き込まれたもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和7年 その他の業種における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
7	2	13時台	清掃・と畜業	10人未満	墜落、転落	3 7 2 用具	被災者は、蛍光灯の交換のために高さ1.5メートルの脚立を使用していたところ、脚立上でバランスを崩し墜落したものの。ヘルメットは未着用であった。
7	3	9時台	その他の事業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	2 2 9 動力運搬機	被災者は、他の作業員とともに立体駐車場の定期点検を行っていたが、上階に移動するために搬器に乗り込み、別の作業員が操作盤で搬器を動かしたところ、搬器の外枠の支柱とガイドレールに被災者の頭部が挟まれたものの。
7	1	5時台	小売業	50人以上99人	交通事故（道路）	2 3 1 乗物	被災者は、新聞配達業務中、他者が運転する自家用車の後部座席に乗り道路上を走行していたところ、凍結路面でスリップし、道路脇の電柱に激突したものの。
7	6	13時台	清掃・と畜業	50人以上99人	はさまれ、巻き込まれ	1 2 1 動力伝導機構	被災者は、観覧車の点検台の上で、観覧車を運転した状態で、動力を受ける内輪に注油作業をしていたところ、動力を伝達する歯車と内輪との間に挟まれたものの。
7	6	13時台	小売業	10人以上29人	はさまれ、巻き込まれ	2 3 9 乗物	被災者は、顧客自宅前の坂道に車を停めた後、車両から離れたところ、当該車が逸走し始めたため、とっさに車両を止めようと車両の進行方向の前方にまわったが停止させることができず、ガードレールと車に下腹部を挟まれたものの。
7	7	2時台	小売業	10人以上29人	その他	7 1 9 環境等	被災者は、自転車で住宅街の新聞配達中、熊に襲われたものの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和7年 その他の業種における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
7	8	14時台	卸売業	10人未満	飛来、落下	動力2 運2 搬2 機	被災者は、フォークリフトのフォーク部に小型のドラグ・ショベルを乗せて持ち上げた状態にした後、ドラグ・ショベルの下に潜り込んで作業を行っていたところ、ドラグ・ショベルがフォーク部から滑り落ち、被災者に当たったもの。

死亡労働災害の概要(令和7年8月把握分)

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
7	8	11時台	土木工事業	10人以上 29人	墜落、転落	建設機械等 1 4 4	被災者は、橋梁工事用の作業道の造成のため、乗用のローラーを運転し、砂利道の転圧作業を行っていたところ、路肩からローラーごと転落したもの。
7	8	14時台	卸売業	10人未満	飛来、落下	動力運搬機 2 2 2	被災者は、フォークリフトのフォーク部に小型のドラグ・ショベルを乗せて持ち上げた状態にした後、ドラグ・ショベルの下に潜り込んで作業を行っていたところ、ドラグ・ショベルがフォーク部から滑り落ち、被災者に当たったもの。
7	8	8時台	土木工事業	30人以上 49人	交通事故（道路）	乗物 2 3 1	被災者は、道路パトロール業務において、トンネルの中央線付近にあった動物の死骸を回収するため、道路パトロール車を停車させて作業を行っていたところ、反対車線を走行していた一般乗用車にひかれたもの。
7	8	5時台	陸上貨物取扱業	30人以上 49人	飛来、落下	トラック 2 2 1	被災者は、セメント粉が入ったタンクローリーの荷台上で作業を行っていたところ、タンク上部にある鉄製の注入口ハッチの蓋が飛来し、被災者の顔面に直撃したもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。